



第190号 仙台市PTA協議会 TEL 227-9545 FAX 227-9218 E-mail siptakyo@joy.ocn.ne.jp http://www.pta-sendai.gr.jp

## 令和6年度 篤行・善行児童生徒表彰

**篤行・善行児童生徒表彰について**  
 令和6年度仙台市PTA協議会 篤行・善行児童生徒について該当する児童・生徒の推薦を各学校に依頼し、昨年十二月に選考委員会を行なった。左記の児童・生徒が選ばれました。

- ★長町小学校 (継続的な清掃活動)
  - 二年 白戸 達也
  - (ヘアドネーションとして髪の毛を提供)
    - 六年 大久保 侑
- ★岩切小学校 (下校中、路上で転倒したお年寄りへの適切な対応)
  - 二年 佐藤 湊 松浦 皇騎 遠藤 和人 渡邊 晴斗
  - (継続的な清掃活動)
    - 三年 安田 健大
- ★国見小学校 (下校中、路上で転倒したお年寄りへの適切な対応)
  - 二年 佐々木康輔 佐藤 凜月 田中 美玲 坪井 咲希
- ★下校中、公園での自主的な清掃活動
  - 三年 佐藤 光 杉山 貴一 餅 應介 佐藤 湧 細川 悠樹 竹内 悠真 三浦純之介 深見菜乃佳 宇部美碧奈 高橋 杏羽 山路 薫
- ★台原小学校 (地下鉄乗車中、妊婦の方への適切な対応)
  - 三年 鈴木 怜奈 須藤 七海 多田 樹璃 谷内 夢乃 山本 彩七
- ★桜丘小学校 (登校中、地域ごみ集積所の清掃活動)
  - 五年 斉藤 瑞希 高瀬 夏花 牛崎 響 菊地 雫 佐々木穂華 前原 幸來 堀米 南緒 中村 桃子
- ★二年 牛崎 琉
- ★(帰宅途中、重い荷物を持ったお年寄りへの適切な対応)
  - 六年 阿部 蒼太 大塚 幸征 鈴木 勇翔 鈴木 一愛 寺澤 奏飛 遠藤 亮 齋藤 大成
- ★蒲町小学校 (長期にわたる自主的な公園の清掃活動)
  - 六年 中館 悠
- ★西中田小学校 (ヘアドネーションとして髪の毛を提供)
  - 三年 鈴木 瑛弓
- ★田子小学校 (登校中、転倒したお年寄りへの適切な対応)
  - 五年 島山 拓巳
- ★向陽台小 (道に迷って困っていたお年寄りへの適切な対応)
  - 三年 齋藤 楽人 澁木 羽里
- ★南中山小学校 (厳しい環境で暮らす海外の子どもたちへの絵本の提供活動参加)
  - 三年 小菅今日子
- ★西山小学校 (継続的な通学路の雪かき)
  - 五年 福井 太志
- ★東仙台中学校 (踏切付近で自転車が悪に停止して困っていた方への適切な対応)
  - 二年 小室 凪 林崎 友祐
- ★(下校中、犬の散歩をしていて、自転車と接触した方へその犬への適切な対応)
  - 三年 小畑 徳輝 安田 和馬 松田 聖叶 大澤 凜久 熊谷 瑛太 角田 苺平 小池 伶奈
- ★愛宕中学校 (ヘアドネーションとして髪の毛を提供)
  - 三年 氏家 紗菜 柴田 祈穂
- ★八軒中学校 (ヘアドネーションとして髪の毛を提供)
  - 三年 高橋 歩暖
- ★長町中学校 (登校中、歩道で泣いている児童への適切な対応)
  - 一年 加藤 蒼依
- ★(帰宅途中、車椅子で荷物を持って困っている方への適切な対応)
  - 二年 熊谷 琥珀 佐藤 帆夏
- ★(帰宅途中、自転車で転倒した児童への適切な対応)
  - 三年 工藤 理子 小林 桃香
- ★七郷中学校 (登校中、転倒した児童への適切な対応)
  - 一年 赤間 旭
- ★(歩道で転倒しけがをしていた児童への適切な対応)
  - 三年 菊地 伯
- ★郡山中学校 (登校中、泣きながら歩いている児童への適切な対応)
  - 三年 星 初蘭 清和 咲綾
- ★山田中学校 (高齢者施設脇の坂道で転倒した入所高齢者への適切な対応)
  - 二年 渡邊 春虎 高橋 詩流 野村 昂 佐藤 天成 加藤 伍
- ★蒲町中 (長期にわたる自主的な公園の清掃活動)
  - 二年 中館 美羽 鈴木 薫
- ★桜丘中学校 (小学校運動会参観後、自主的な撤収作業活動)
  - 一年 齋藤 結斗 山口 翼 内田 敦志
- ★(自転車で乗って転倒した児童への適切な対応)
  - 三年 館 慈湧 佐藤 聡太
- ★袋原中学校 (路上で母親と離れ、迷子になっていた児童への適切な対応)
  - 三年 坪沼 辰河
- ★将監中学校 (下校中、段差でコンビニに入れなくなっていた車椅子の方への適切な対応)
  - 二年 関内 悠生 澁谷 海維 赤松 来優
- ★(帰宅途中、迷子になっていた児童への適切な対応)
  - 三年 高橋 諄至
- ★南光台中学校 (サッカーをして遊んで、転倒しけがをした児童への適切な対応)
  - 一年 岡崎 颯太
- ★富沢中学校 (下校中、怪我をしてうずくまっている児童への適切な対応)
  - 二年 小沼 詩織
- ★(帰宅途中、不審者から被害を受けた方への適切な対応)
  - 三年 森 鎌太郎
- ★田子中学校 (登校中、倒れていた高齢者への適切な対応)
  - 一年 橋本 昇龍
- ★住吉台中学校 (登校中、緑道で泣いていた児童への適切な対応)
  - 二年 大石 源大 菅原 太河
- ★(登校中、転倒しけがをして泣いていた児童への適切な対応)
  - 一年 金澤優理愛
- ★二年 モリア梨々
- ★三年 吉田 瑠那
- ★錦ヶ丘中学校 (交差点付近で、自転車が壊れて困っている児童への適切な対応)
  - 一年 石塚 諒真 権藤 稔 佐藤裕大朗 塚田 悠人 堀籠 柊守





# 令和6年度 優良PTA団体・個人表彰者一覧

文部科学大臣表彰

岡田小学校父母教師会  
柳生中学校父母教師会

宮城県教育委員会表彰

北六番丁小学校父母教師会

仙台市教育委員会表彰

東仙台小学校PTA  
将監中学校父母教師会

〈個人〉

佐藤 真奈(市P協前副会長)  
千葉 恵美(市P協副会長)

日本PTA全国協議会会長表彰

〈団体〉

新田小学校父母教師会  
沖野中学校父母教師会

木村ひろみ(新田小前P会長)  
後藤由起子(八軒中前P会長)  
齋藤 博(幸町中前P会長)  
國分 晋一(桜丘中学校長)

東北ブロックPTA協議会表彰

〈団体〉

南材木町小学校父母教師会  
上野山小学校父母教師会

北仙台小学校父母教師会  
鶴谷小学校PTA  
荒井小学校父母教師会

台原中学校父母教師会

〈個人〉

岩沼 宏幸(八乙女小P会長)  
亀井 賢(市P協副会長)  
鈴木 浩志(寺岡中P会長)  
曳地 敏明(大和小校長)  
松野大二郎(柳生中P会長)  
針生 崇(市P協前監事)

仙台市PTA協議会表彰

川平小学校PTA  
錦ヶ丘中学校PTA



## 文部科学大臣表彰

## 受賞校から一言

### 伝統継承の大切さ

岡田小学校父母教師会  
会長 今野英治



岡田小学校父母教師会では、このたび子どもたちのための様々な活動を評価していただき、優良PTA文部科学大臣表彰をいただきました。

活動にご尽力をいただきました、卒業生の皆様、保護者の皆様、教職員の皆様、地域の皆様、関係諸団体の皆様へ、本校父母教師会を代表し、厚く御礼申し上げます。

岡田小学校では、「ハマヒルガオプロジェクト」という活動を行っています。これは、東日本大震災による津波の被害で失われてしまった地域の海岸の海浜植物を復興するために、学校で海浜植物の苗を育て、それを海岸に移植して増やしていくという活動です。

父母教師会でも、児童の活動を支援するとともに、岡田地域を皆で大切にしていきたいという思いから、海浜植物の観察会や地域の海岸での清掃活動を年に数回企画し、保護者や児童及び地域の方と共に取り組んでおります。浜辺を再生させることも大切ですが、それ以上に活動を通して、子どもたちに心の豊かな人になってもらいたいという思いを強く持っております。

今後もこの良き伝統を大切に、後世へ引き継いでいくことができるよう、皆さんと力を合わせながら活動してまいります。

### (-)x(-)ll(+) 柳生スタイル

柳生中学校父母教師会  
会長 松野大二郎



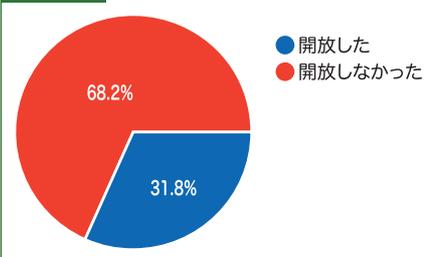
この度、柳生中学校父母教師会は優良PTAとして文部科学大臣表彰を受け賜りました。柳生は子どもたちへの思いが強い地域性もあり、その関わりを基軸とし長年支えてくださった諸先輩方、コロナ禍からの行事などの再開に熱心に相談に乗っていただいた先生方、同じ志で悩んだ時も励ましあえた仙台市PTAの仲間たち、そして何よりも僕たちの考えに、たくさんのお声援と変化を加えてくれた卒業生も含めた生徒の皆さん、この場をお借りし心より御礼を申し上げます。

柳生中学校父母教師会は「やれる人がやれるときに！出来る時に出来る事を」をモットーに、また生徒たちと共に「を前面に、子どもたちのための活動が大人から子どもへという一方向ではなく、共に活動していくことで子どもも大人も成長できるPTAとして活動しています。近年PTAの不要論、子どもの居場所についてなどさまざまな意見があります。そのような中で私たちの活動が生徒たちの心の居場所に繋がることが出来ないか、その想いで活動してきました。しかし居場所がないのは私たち親世代も同様で、多くの方が家庭・仕事の両立に直面しており、子どもたちとのコミュニケーションも含めた心の余白がとても少なくなってきたように感じます。(-)x(-)は(+)になります。もたれる。聞き流す。見ないふりをする。のように、言葉として(要)素があつたとしても、この分配法則を生かし、寄り掛け合う。声を掛け合う。気を掛け合う。そんな些細なこと(+)になります。今後も仲間たちと、そして生徒と共に(+)に成長できるPTAを実践し柳生スタイルを継続していこうと思っております。

## 特集記事 コロナ禍後の夏休みプール開放事業

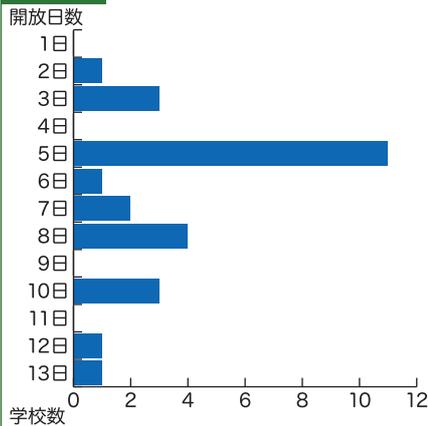
かつて市内ほとんどの小学校で行われていた夏休み期間中のプール開放事業、令和2年度から3年間はコロナ禍のため事業自体を中止していました。昨年度から事業は再開されましたが、学校によって、対応はさまざまなようです。今回、各小学校PTAにアンケートに協力してもらい、傾向や開放に当たっての課題を探ってみました。回答いただいた86校のPTAの皆様、ありがとうございました。

**グラフ1** 今年度、プール開放を行いましたか？



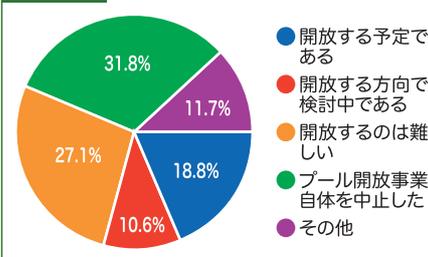
全体の30%強の小学校が今年度開放したことが分かりました。担当する教育委員会生涯学習課に問い合わせたところ、令和5年度は37校、6年度は31校がプール開放を行ったそうです。

**グラフ2** (開放を行った学校は) 何日間、開放しましたか？



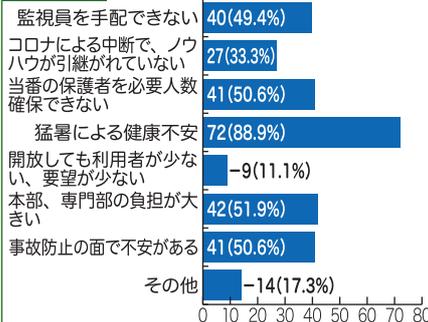
「5日間」という回答が一番多く11校ありました。開放日数が少なかったのが「2日間」(1校)、多かったのが13日間(1校)でした。酷暑による中止のため、開放日数が少なくなった学校もありました。

**グラフ3** 来年度以降のプール開放はどうしますか？



「開放する予定」「開放に向け検討」という前向きな回答が3割弱、およそ6割が「難しい」「事業の中止を決定した」と回答しています。その他には「協議中」「学校の了承が出ていない」「プールの修繕待ちのため」等の回答がありました。

**グラフ4** 開放を困難にしている要因は何ですか？(複数回答)



一番に挙げられているのが「猛暑・酷暑の影響」です。「安全を最優先に考え事業を中止した」という意見もありました。監視員や保護者の当番の確保、本部・専門部の負担や事故への不安の項目は、それぞれ約半数の学校が開放を困難にしている要因に挙げています。

### いただいたご意見

学校プールの開放については、各校PTAから様々な意見をいただきました。実施するべきか否か、またどのような形で行うべきか、多くの議論があることが分かります。

実施に前向きな意見としては「子供たちの楽しみである」「生活リズムの維持に有益である」「夏休み中の児童の居場所になる」といった声をいただきました。

一方、実施に慎重な意見としては「プールでの事故や熱中症の危険性」といった安全面での問題、「監視員・当番の確保」「猛暑への対策」など、主に人員面、安全面での意見が多くありました。

また実施の方法についての提言もありました。「時間や期間を短くする」「近隣校が合同で開放する」「遮光ネットの活用」「民間委託」といった対策、さらに「保護者も遊泳できる親子への開放」といった斬新な意見もありました。

今後のプール開放にあたっては「プール事故や熱中症対策を徹底し、安全性を確保すること」「保護者の理解と協力を得ながら、無理のない運営体制を構築すること」が大切であり、新たな視点、やり方での開放も考えていくことが求められていることが分かりました。

PTA活動の原点は「子供の笑顔のために、保護者同士が手を取り合い、力を合わせること。」各校の実情はさまざまであり、正解は一つではありません。この記事が、今後のプール開放事業を考える上でお役に立てれば幸いです。

### 再開したプールに広がる、満開の笑顔

高砂小学校PTA

会長 皆川 忠徳

本校では今年度から、夏休みプール開放を再開しましたが、コロナ禍前の運営を知る関係者がほとんどおらず、ゼロからのスタートに。児童と保護者へのアンケートの実施、運営当番(保護者)への謝礼金の予算確保、遊泳時間の短縮(10時30分終了)など、さまざまな工夫を行いました。アンケート結果は当番募集や学校側への説得材料となったものの、謝礼の効果は限定的で、最終的には保体部員に協力を依頼することになりました。開放期間中、雨天中止がありました。WBGT(暑さ指数)による中止はありませんでした。

一方で、児童の着替えやトイレ対応に想定外の人手が必要となり、当番以外のボランティアの皆様にも多くのご協力をいただきました。懸念していた監視員は、近隣の大学教務課に依頼し、LINEグループで募集した結果、迅速に確保。参加した大学生からは「楽しかった」「来年もやりたい」との前向きな声が寄せられました。

やって初めて見える課題もあれば、思いがけない発見もあるものです。安全第一を基本に無理なく再開することで、新しい時代や地域に合った、柔軟な運営方法を少しずつ確立していけるはず。苦労して一歩踏み出したその先に待っていたのは、子どもたちの満開の笑顔。その笑顔の種を次年度にも繋ぎ、より良いプール開放を目指していきます。

特色あるPTA活動紹介

オータムフェスティバル2024

仙台市立原町小学校

PTA会長 山田 宗基

原町小学校では、子どもたちが地域を愛し誇りに思うような街にするために、地域の皆様と共に取組む事業「オータムフェスティバル2024」(令和六年十月二十七日)を校庭と体育館にて開催しました。原町は、杜の都仙台で江戸時代から栄える歴史ある地域で、原町本通りを中心に、くらしをサポートする昔ながらの老舗から話題の人気店まで七〇店舗以上が立ち並んでいます。その恵まれた環境から、地域との繋がりや素敵な思い出として残せる機会を創出いたしました。

当日は一五〇〇人以上の来場者があり、子どもたちからは「楽しかった」、「また来年もやって欲しい」という多くの声が寄せられました。また、コロナ禍以降、初めての入場制限なしで開催できたことや、更には



学校が衆議院議員総選挙の投票所ということも相まって、在校生や保護者、地域の方々が多数来場し大盛況となりました。内容は、ハロウィンスタンプリリー(体験・遊びコーナー)、かぼちゃポーリング、仮装、フォトスポット、飲食販売、チャダンス、アクロバットショー、柿の木合唱団、バンド演奏、体育着リサイクル販売、バザー、フリーマーケット、くじ引き、プチマルシェ、JASさんによる餅まき、七夕の竹で防災体験、消防団による消火体験や消防車展示等、盛り沢山の内容となりました。

コロナ禍明け初の大型行事となったためにノウハウもなく、ゼロからの企画となりました。保護者同士や地域の皆様との繋がりも希薄になっ

ていたことから、全体的に人員不足を感じました。そこで、少ない人員でも安全且つスムーズに進行できるように、先生方や商店会の皆様と共に複数回の会議やシミュレーションを行い、さまざまな工夫や苦労もありました。今後、PTAとして時代の変化に伴い活動できる保護者の数が減少していることが大きな課題ですが、地域のあらゆる組織や団体の皆様や学校の先生方とも協力し、絆を深めながら開催を続けていくことが必要だと思えます。

私たちは、「原町小学校で良かった」、「原町に住んでいて良かった」と、子どもたちから言っていただけに、子どもたちと共に、子ども達の素敵な未来に繋がるお手伝いを続けてまいります。



編集後記

PTA仙台百九十号をご覧いただき、ありがとうございます。

令和六年度最終号として、初めてPTA役員や教職員の皆様にアンケートを実施し、プール開放事業の現状について取り上げました。

プール開放事業に踏み切れた学校とそうでない学校、何がどう違ったのか、集計結果を基に次年度の活動への指針の一つとしていただきたいと思います。

今年度も仙台市のPTA活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。次年度も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

(太白区 遠藤)

PTA仙台190号編集委員

- |      |              |
|------|--------------|
| 委員長  | 曳地 敏明(大和小T)  |
| 副委員長 | 佐藤 典昭(入来田小T) |
| 委員   | 早坂 真弓(広陵中P)  |
| 委員   | 前田 昌利(広陵中T)  |
| 委員   | 皆川 忠徳(高砂小P)  |
| 委員   | 川口 潤(原町小P)   |
| 委員   | 山田 宗基(原町小P)  |
| 委員   | 阿部 嘉代(若林小P)  |
| 委員   | 吉村 竜二(六郷中P)  |
| 委員   | 遠藤佳奈子(西中田小P) |
| 委員   | 永野 健太(柳生小P)  |
| 委員   | 阿部 大(将監小P)   |
| 委員   | 庭野 暁子(将監小P)  |
| 委員   | 黒澤 良美(将監小P)  |
| 委員   | 針生 満(根白石中P)  |

# 自転車条例対応

仙台市では自転車保険加入が義務づけられています。  
仙台っ子を24時間安心補償で見守ります

仙台市PTA協議会  
推薦

団体総合生活保険

## 杜の都 こども総合保険

### 自転車条例とは

(仙台市自転車の安全利用に関する条例)  
2019年1月1日より施行された条例であり、道路交通法を守ることはもちろんヘルメットの着用に努めることや、**2019年4月1日からは自転車損害賠償責任保険等の加入義務を定めています。**



### 例えば…こんなときにお役にたちます！

#### 賠償事故

自転車で歩行人にケガをさせてしまった



示談交渉サービス付  
(日本国内のみ)

車の窓ガラスを破損してしまった



商品を破損してしまった



もしも自転車事故で加害者になったら…  
**高額賠償事例 賠償額9,521万円**  
(神戸地裁平成25年7月判決)  
男子小学生が夜間、自転車帰宅途中で歩行者の女性と正面衝突。女性は頭がい骨骨折等で意識が戻らず、監督責任を問われた母親に賠償命令。

#### お子様のおケガ

24時間補償!

地震でも!

熱中症でも!

食中毒でも!

自転車でころんでケガをしてしまった



犬にかまれてケガをしてしまった



#### <おすすめ!弁護士費用等補償特約 付帯プラン>

他人からケガを負わされたり物を壊された場合に加え、名誉・プライバシーの侵害、痴漢・ストーカー行為、いじめ・嫌がらせ等(人格権侵害等)により精神的苦痛を被った場合の弁護士費用や法律相談費用を補償いたします!

※ご契約にあたっては学校からお配りする「パンフレット・重要事項説明書」を必ずお読みください。

### 「杜の都こども総合保険」なら…

POINT 1

**団体割引20%適用**により一般でご加入するよりも割安です!

POINT 2

傷害補償制度と同時に報告・請求 **(One Stop サービス)** が可能!

- 募集時期：2025年4月～5月に学校PTAを通じて案内配布
- 保険期間：2025年6月1日午後4時～2026年6月1日
- 引受保険会社(幹事)：東京海上日動火災保険(株)
- 引受保険会社(非幹事)：損害保険ジャパン(株)  
A I G損害保険(株)

【取扱営業店】  
東京海上日動火災保険(株) 仙台支店 専業チーム  
TEL：022-225-6540  
【取扱代理店】  
ファイナンシャルアライアンス(株) 仙台支店  
TEL：022-796-0781



## 仙台市PTA協議会

仙台市PTA協議会は、児童生徒の心身ともに健やかな成長と、PTA会員が安心してPTA活動ができることを心から願っています。日常生活やPTA活動における傷害事故・賠償トラブル等は全く予想ができず、思いがけないところで起こります。このような事故に対してPTA会員の皆様に、以下の補償を提供しています。なお、**保険料はPTA協議会費1,000円に含まれておりますので、保険料だけの集金はございません。**

\*「傷害補償制度」とは、学校契約団体傷害保険・PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険の総称です。

## 補償する主な例

### 児童生徒

☆学校管理下外で起きた傷害による治療・死亡に対して保険金の請求ができます。

- 家庭内でのケガ
- 公園などで遊んでいるケガ
- スポーツをしているケガ
- PTA活動に参加しているケガ
- 登校、下校中のケガ
- 外来の手術・・・等



### PTA会員

☆PTA主催（共催）の行事に参加、活動中の傷害による治療・死亡に対する補償、活動に伴い発生した管理者としての賠償責任を負担することで生じる賠償金を補償しています。

- PTA主催のスポーツ大会でケガをした
- PTA会議・総会中にケガを負った（往復途上含）
- 地域の草刈活動中に近所のお宅の一部を破損した
- プール開放時に熱中症・・・等

保険期間：2025年4月1日～2026年4月1日

※通院は90日限度・入院合算で180日限度となります。

対象者ならびに条件		補償項目	保険金額（補償限度額）	補償内容ならびに特記事項	
I 児童・生徒 証券番号 Y209432716	学校 管理下外	死亡・後遺障害	65万円	後遺障害については、障害の程度により保険金額の4%～100%をお支払いします。	
		入院日額	900円	事故発生から180日以内で治療期間8日間以上の場合に1日目から補償（180日限度）	
		手術	4,500円～9,000円	事故発生日から180日以内の入院中の手術は入院日額の10倍、外来の手術は入院日額の5倍の金額をお支払いします。	
		通院日額	600円	事故発生から180日以内で治療期間8日間以上の場合に1日目から補償（90日限度）	
II PTA会員 (児童・生徒) ※1 証券番号 Y209398917	PTA行事 参加中 ※2プール開 放事業中 を含む	死亡・後遺障害	※3 300万円 (365万円)	後遺障害については、障害の程度により保険金額の4%～100%をお支払いします。	
		入院日額	※3 3,000円 (3,900円)	事故発生から180日以内で治療期間1日目から補償（180日限度）	
		手術	1.5～3万円 ※3 (1.95～3.9万円)	事故発生日から180日以内の入院中の手術は入院日額の10倍、外来の手術は入院日額の5倍の金額をお支払いします。	
		通院日額	※3 2,000円 (2,600円)	事故発生から180日以内で治療期間1日目から補償（90日限度）	
III PTA会員 ※1 証券番号 Y209397693	PTA行事 参加中	賠償	対人	1億円 / 1事故10億円	PTA活動において第三者への賠償責任を負った場合に各種費用をお支払いいたします。 ・自己負担として対人・対物について1,000円・借用物について5,000円を適用します。 ・自動車の所有、使用または管理に起因する賠償責任はお支払いできません。
			対物	500万円	
			借用物	10万円 / 期間中500万円	

※1 上記Ⅱ、Ⅲ「PTA会員」とは、児童・生徒および両親の他に、同居の親族の方、PTA行事への参加が事前にPTAにより認められた方も含まれます。

※2 プール開放中に関して、児童・生徒およびPTA会員の傷害補償制度は、上記Ⅱ、Ⅲ「PTA行事参加中」となります。

※3 カッコ内の保険金額は、PTA活動中の児童・生徒に関する治療期間が8日以上の場合の保険金額です（治療期間が8日以上の場合には、I学校管理下外補償と合算した金額となるためです）。治療期間が7日以内の場合には、児童・生徒についてもIIPTA会員と同額の補償となります。

## 事故が発生したら（3つのご連絡方法から選択して下さい）

※事故連絡の方法①～③いずれの場合でも、必ず「契約者名：仙台市PTA協議会」とお申し出ください。

①事故が発生したら、保護者の方が下記事故受付センター（東京海上日動安心110番）へお電話にて事故報告をしてください。その後、保険会社よりご連絡差し上げ、お手続きを進めさせていただきます。

### ②インターネット事故連絡

「東京海上日動 事故受付」と検索、東京海上日動HPよりインターネット事故受付が可能です。  
受付画面「ご連絡事項等」の欄へ★メールアドレスならびに★ご住所を必ずご入力をお願いいたします。

### ③右記QRから上記インターネット事故受付サイトへアクセス可能です。

- \*ご使用のパソコン・スマートフォン等によってはアクセスできない場合があります。
- \*所定のお手続き完了後に、ご指定いただいた口座に保険金をお支払いいたします。また、事故に係わる情報につきましては所属の学校と情報共有させていただきます。
- \*「ご連絡事項」の欄に連絡先ご住所、携帯番号を必ず入力してください。ショートメールにて保険請求手続きに関するご案内等させていただく場合がございます。



QRコード®

## 東京海上日動火災保険株式会社

〈非幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社  
AIG損害保険株式会社

■事故受付センター（事故報告はこちらへ）：TEL 0120-720-110

【受付時間】24時間365日

■取扱営業店：東京海上日動火災保険(株)仙台支店 専業チーム TEL:022-225-6540

■取扱代理店：ファイナンシャルアライアンス(株)仙台支店 TEL:022-796-0781